

# 一般社団法人農村文明創生日本塾 フォーラム 2018

## ～農山漁村の持続と発展のために～

■期日:2018年10月16日(火)

13:00 開場 / 13:30 開始 ~ 17:00 閉会

■場所:東京(TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター)



本年度の『日本塾』では、農山漁村の持続と発展をテーマに、明治大学の小田切先生から農村文明創生と地域経済の関係についてご講演頂いた後、本田遠野市長から遠野流の暮らしや交流の取組についてご紹介頂いた後、地域経済にとって波及効果の高い六次産業化などによる経済の地域循環がもたらす効果についての基礎知識を身に着けていただくと考えています。

### ✚ 農村文明創生と地域経済循環（仮題）

過疎や限界集落、農村問題の専門家として、現地でのフィールドワークから理論的分析まで研究・実践に取り組み、提言を続けておられる明治大学の小田切教授より、農村文明創生と地域経済の関係についてご講演頂きます。

### ✚ 遠野流の暮らしと交流（仮題）

岩手県遠野市は、歴史や文化を生かしたまちづくりに取り組んでおり、柳田国男先生の『遠野物語』の舞台としても広く知られ、四季が織り成す美しい広大な自然は、日本の原風景として多くの方々に親しまれています。

### ✚ 地域循環による経済波及効果～産業連関表の活用～

昨今、自治体におけるハード整備や産業振興策、イベント開催などについて、経済波及効果の測定（推計）を求められることが多くなっています。このような経済波及効果の計測に用いられる、有力なツールの一つに産業連関表があります。産業連関表は、経済波及効果の計測を中心に、六次産業化による影響分析など、市町村においても広範囲な目的で利用されるようになってきています。

是非、多くの皆様のご参加を頂きたく、ご案内申し上げます。

## <プログラム>

(敬称略)

時間	テーマ・概要	講師
13:30~ 14:30	農村文明と地域経済循環（仮題）	明治大学教授 小田切 徳美
14:30~ 15:15	遠野流の暮らしと交流の取組（仮題）	岩手県遠野市長 本田 敏秋
休憩（15分）		
15:30~ 17:00	産業連関表を活用した六次産業化等による 経済波及効果について 1. 産業連関表とは何かーその見方と構造 2. 産業連関表からみた地域経済の特徴 3. 経済波及効果分析の考え方 4. (補論) 産業連関表の作成方法	(株)日本アプライドリサーチ 研究所 主任研究員 下田 充
17:00	閉会	

### ■交流会 17:30~19:00

会場を隣室に移動して立食形式の交流会を設けます

（会費 3,000 円ご負担をお願い致します）。

【参加方法】 事前申込制（定員：50名）。添付の申込書にて、FAX または E-mail（添付ファイル）にてお申し込みください。首長だけでなく、職員の方々も奮ってご参加ください。

【参加費用】 会員：無料（交流会費は別途）／一般：3,000 円（当日申し受けます）

【会場案内】 TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター（東京駅八重洲中央口 徒歩5分）  
東京都中央区京橋 1-7-1 戸田ビルディング（TEL：03-3562-8522）



# 一般社団法人農村文明創生日本塾 フォーラム 2018

## 【参加申込書】

ご所属団体名			
ご参加者氏名 (何名でも 結構です)		<input type="checkbox"/> フォーラム	<input type="checkbox"/> 交流会
		<input type="checkbox"/> フォーラム	<input type="checkbox"/> 交流会
		<input type="checkbox"/> フォーラム	<input type="checkbox"/> 交流会
ご連絡先	TEL :	Mail :	

※ ご出欠は、該当欄に  をお付け下さい。

※2 交流会のみのご参加はお受けできませんので、ご了承下さい。

下記、FAXまたはE-mail(添付ファイル)にて、

誠に勝手ではございますが、10月5日(金)までにお申し込み下さい。

【お申込み・お問い合わせ】先

一般社団法人『農村文明創生日本塾』

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8

神田駿河台ビル 4階

株式会社 日本アプライドリサーチ研究所内

TEL : 03-3259-1900

E - メール : [n-bunmei@ari.co.jp](mailto:n-bunmei@ari.co.jp) / [ohno@ari.co.jp](mailto:ohno@ari.co.jp)

担当 : 石田、大野

FAX : 03-5259-6381